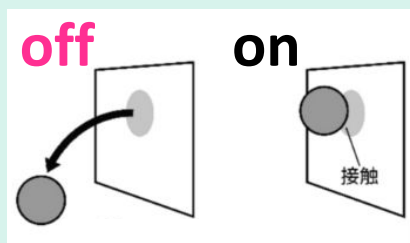


<前置詞> off & awayの世界

CORE IMAGE

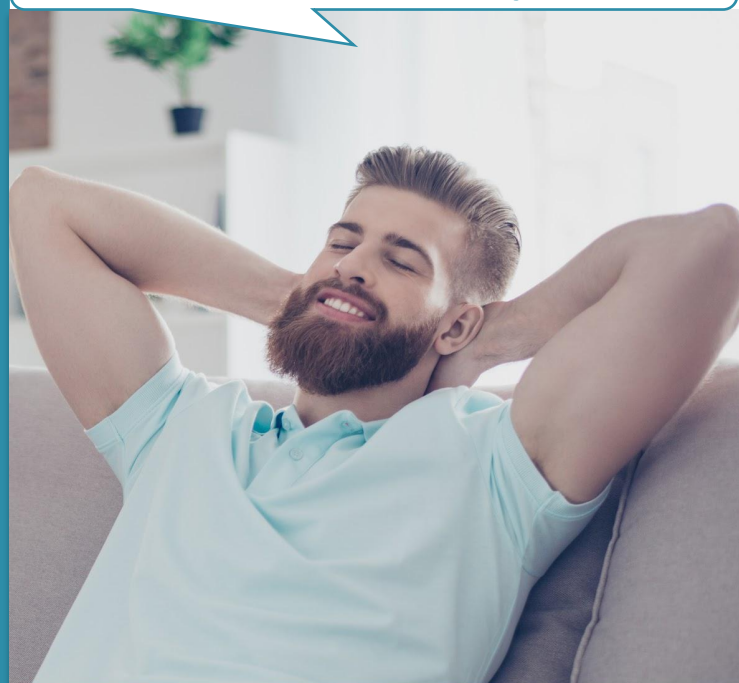


接触した状態から分離して



ある点から離れて

I'm off today.



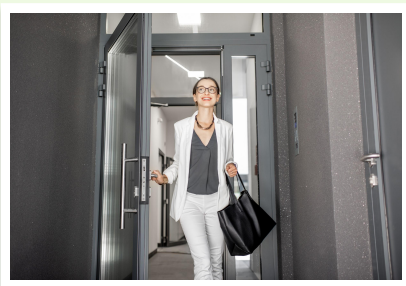
off も away も「離れて」ということですが違いがあります。off のコアは「接触した状態から分離して」ということです。

on の状態から離れるということで移動感を伴う場合と、状態を表す場合とがあります。Take off your hat. だと「被っている帽子を手にして頭から離れた状態にする」ということで移動感が強いですね。ある場から離れてということから Where are you off to? (どちらにお出かけですか)という意味になります。一方、I'm off duty now. だと「今は勤務から離れた状態にある」ということで状態の意味です。20% off the price 「価格の 20%引き」だと、定価から 20%分を分離している、ということ。She sings off key. といえば「彼女は音程を外して歌う」ということです。



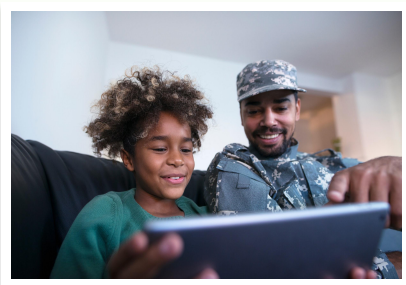
Take off your hat.

帽子を脱いでください



Where are you **off** to?

どちらにお出かけですか



I'm **off** duty now.

今は勤務から離れた状態にある



20% **off** the price

価格の 20%引き



She sings **off** key.

彼女は音程を外して歌う

一方、away は「ある点から離れて」というのがコアで、離れた距離に焦点が置かれます。

off が接触(面・点)からの分離だとすれば、away は「ある地点から離れて」ということで、from x を想定します。away は、「...から離れて」という感じで、距離的に隔たっているということを強調します。「離れて」いるということから、「不在」「留守」などを表します。Mom is away right now. (ママは今不在です)は典型例です。空間から時間に応用すれば、away は(今から未来へ向けて)時間的に隔たりがあるということを表します。そこで My birthday is two weeks away. 「僕の誕生日まであと2週間だ」のように使います。



Mom is **away** right now.

ママは今不在です



My birthday is two weeks **away**.

僕の誕生日まであと 2 週間だ

「離れて」から「消えて」あるいは「すり減らして」などへと意味が展開します。The rainbow faded away. (虹は消え去った)はその例です。She talked away for hours. だと「彼女は何時間もしゃべりまくった」ということですが、「しゃべりながらどんどん時間が過ぎていった」という感じです。



The rainbow faded **away**.

虹は消え去った



She talked **away** for hours.

彼女は何時間もしゃべりまくった

Get away! は「どっか遠くへ行ってしまえ」ということですが、**Get off!** だと「この場から離れろ」という意味合いがあります。なお、**Get off of me!** だと「私に触らないで!」ということです。



Get away!

どっか遠くへ行ってしまえ



Get off!

この場から離れろ



Get off of me!

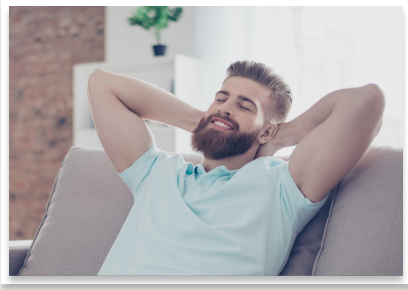
私に触らないで!

off と away の使い方として、次のような用法にも注目しましょう。



She's a bit off.

彼女は少しずれてるね、つまり、変わってるね



I'm **off** today.

今日は仕事が休みだ



The sound faded **away**.

その音はしだいに消えた



That female jazz singer drank **away** her life.

あの女性ジャズシンガーは酒に溺れた人生を送った

「離れる」感覚の off に対して、away は「離れていく」感覚ですね。